

# 運用・管理

概要・基本設定	3
ログインとログアウト	3
コマンドライン編集キー	4
コマンド入力時の注意事項	4
設定の保存と復元	4
出荷時設定への初期化	5
再起動	5
システム情報の表示	5
コマンド入力補助	5
Tab キーによるコマンド補完	5
次に選択可能なキーワードを表示する「?」	6
コマンドリファレンス編	8
機能別コマンド索引	8
HELP	9
SYSTEM ADD LOGIN	10
SYSTEM CONFIG CREATE	12
SYSTEM CONFIG DELETE	13
SYSTEM CONFIG GET	14
SYSTEM CONFIG LIST	16
SYSTEM CONFIG RESTORE FACTORY	17
SYSTEM CONFIG SET	18
SYSTEM CONFIG SHOW	19
SYSTEM DELETE LOGIN	20
SYSTEM DELETE USER	21
SYSTEM INFO	22
SYSTEM LEGAL	23
SYSTEM LIST LOGINS	24
SYSTEM LIST USERS	25
SYSTEM NAME	26
SYSTEM RESTART	27
SYSTEM SET LOGIN ACCESS	28
SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE	29
USER CHANGE	30
USER LOGOUT	31

USER PASSWORD . . . . .	32
WEBSERVER DISABLE . . . . .	33

## 概要・基本設定

基本的なシステム管理コマンドについて説明します。

### ログインとログアウト

本製品の管理インターフェースであるコマンドプロセッサにアクセスするには、本製品のコンソールポートに接続したコンソールターミナルからログインするか、Telnet 経由でログインする必要があります。本製品のコンソールポートとコンソールターミナルは、別売のマネージメントケーブルキット（VT-Kit2 plus または VT-Kit2）で接続します。

項目	値
インターフェース速度	38,400bps
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし
エミュレーション	VT100

表 1: コンソールターミナルの設定

Telnet を使用するには、あらかじめコンソールターミナルからログインし、本製品に IP アドレス等を設定しておく必要があります。

IP の設定については「IP」の章をご覧ください。

本製品は出荷時の IP アドレスは「DHCP による自動割り当て」、Telnet 用のポートは「23」となっています。コンソールターミナルを接続するか Telnet で接続すると、「login: 」というログインプロンプトが表示されます。コンソール接続でログインプロンプトが表示されない場合は、「Enter」を何回か押してみてください。ご購入時の状態では、superuser（管理者）レベルのユーザー「manager」だけが登録されています。初期パスワードは friend です。

「login:」に対してユーザー名「manager」を、「Password:」に対してパスワード「friend」を入力してください。

ログインに成功すると、コマンドプロンプトが表示されます。

```
login: manager
Password: friend（実際には入力文字数分の「*」が表示されます）

Login successful

-->
```

- ☞ デフォルトのパスワードを使い続けることはセキュリティ上好ましくありませんので、初回ログイン時に変更することをお勧めします。パスワードは USER PASSWORD コマンド（32 ページ）で変更できます。

ログアウトは、USER LOGOUT コマンド（31 ページ）を使用します。

```
--> user logout
```

```
Logging out.
```

```
-----
Product       : EG1004
```

```
Hw Revision   : X6
```

```
Sw Version    : 1-0-0 release 20 (16/05/05 07:36:48)
```

```
MAC           : 00:09:41:8c:f0:09
```

```
Copyright (c) 2005 by Allied Telesis K.K.
-----
```

```
Login:
```

## コマンドライン編集キー

コマンドラインでは、以下の編集機能を使うことができます（VT100 互換の端末エミュレーターが必要です）。

キー	機能
→または Ctrl/F	1 文字右に移動
←または Ctrl/B	1 文字左に移動
Ctrl/A	行頭に移動
Ctrl/E	行末に移動
Backspace	カーソルの左にある文字を削除
Ctrl/U	コマンド行の消去
↑または Ctrl/P	コマンド履歴をさかのぼる
↓または Ctrl/N	コマンド履歴を進める
Tab または Ctrl/I	入力途中のコマンドとマッチするコマンドを表示

表 2:

## コマンド入力時の注意事項

コマンド入力時には以下のことがらに注意してください。

■ コマンドはすべて小文字で入力します。一方、パラメーターとして与える値の中には、パスワードのように大文字小文字を区別するものと、大文字小文字を区別しないものがあります。コマンドリファレンス等でご確認の上入力してください。

■ コマンドの効果は（エラーがなければ）入力直後にあらわれます。再起動などを行う必要はありません。ただし、設定内容は再起動すると消えてしまうので、次の「設定の保存と復元」を実行してください。

## 設定の保存と復元

■ 現在の設定を保存するには SYSTEM CONFIG CREATE コマンド（12 ページ）を使います。

```
--> system config create myfile.cfg ↵
```

■ 設定を保存しただけでは、再起動時に自動復元されません。

SYSTEM CONFIG SET コマンド (18 ページ) を使って、保存した設定ファイルが次の起動時に読み込まれるよう設定する必要があります。

起動時に読み込まれる設定ファイルのことを、「起動時設定ファイル」と呼びます。

```
--> system config set myconf.cfg ↵
```

## 出荷時設定への初期化

■ 次の手順で、出荷時の設定に戻すことができます。

1. SYSTEM CONFIG SET コマンド (18 ページ) で FACTORY を指定します。

```
--> system config set factory ↵
```

2. 電源スイッチをオフ/オンするか、SYSTEM RESTART コマンド (27 ページ) で再起動します。

## 再起動

■ システムを再起動するには SYSTEM RESTART コマンド (27 ページ) を使います。

## システム情報の表示

■ システムの全般的な情報は SYSTEM INFO コマンド (22 ページ) で確認できます。

## コマンド入力補助

本製品には以下のような、コマンド入力を補助するしくみがあります。

### Tab キーによるコマンド補完

コマンドの入力途中で「Tab」キーを入力すると、その時点で、入力するコマンド、もしくはパラメーターが一意に識別できるときには、残りの部分が補完されます。

SYSTEM INFO コマンド (22 ページ) を入力する場合には、まず

```
--> sy
```

と入力して、「Tab」キーを入力すると、以下のように「stem」という文字列が補完されます (「s」のみを入力して「Tab」キーを押しても、該当するコマンドが「SYSTEM」と「SWITCH」の2つがあるため、補完されません)。

```
--> system
```

ここでさらに、「i」キーを入力した後に「Tab」キーを入力すると、以下のように「nfo」という文字列が補完されます。

```
--> system info
```

### 次に選択可能なキーワードを表示する「？」

コマンドの入力途中で「？」キーを押すと、次に選択可能なキーワード（コマンド名やパラメーター名、オプション名）の一覧が表示されます。

■ たとえば、コマンドラインの先頭で「？」キーを押すと次のように表示されます（「？」は表示されません）。

```
--> ?
agent          Get a file from a remote host
ald            Configuration commands for ald
autoprov
bridge         Configure layer 2 bridge
classifier     Packet classifier configuration commands
console       Old console access
dhcpclient     DHCP client configuration commands
dhcpserver     DHCP server configuration commands
diagnosticTest
dnsclient      DNS client configuration commands
dnsrelay       DNS relay configuration
emergency      Emergency configuration commands
ethernet       Commands to configure ethernet transports
help           Top level CLI help
igmp
imdebug        Directly access the information model
ip             Configure IP router
meter          Packet metering configuration command
pppoa          PPP over ATM configuration
pppoe
scheduler      Configuration commands for scheduler
sntpclient     Simple Network Time Protocol Client commands
source         Read a file of commands
switch         SWITCH configuration commands
swupdate       SW Update configuration commands
system         System administration commands
transports     Transport configuration commands
user           User commands
vlan           VLAN configuration commands
voip           Voice over IP services
webserver      Webserver configuration commands
ztcclient      ZTC client configuration commands
-->
```

■ つぎに、コマンドラインで上記のキーワード一覧から「ip」を入力し、さらに半角スペースを一文字入力した上で再度「？」キーを押すと、次のように表示されます（入力した「？」は実際には表示されません）。

- 📌 何らかの文字列を入力した後で「?」キーを押すときは、文字列の後ろに半角スペースを入力してから「?」キーを押す必要があります。

```
--> ip ?
add
attach
attachbridge
attachvirtual
clear
delete
detach
interface
list
ping
set
show
--> ip
```

- コマンドラインの先頭に「i」を入力し、「i」の直後で「?」キーを押すと、「i」で始まるコマンドの選択肢が表示されます（入力した「?」は実際には表示されません）。

```
--> i?
igmp          imdebug          ip
--> i
```

# コマンドリファレンス編

## 機能別コマンド索引

### 一般コマンド

HELP . . . . .	9
SYSTEM INFO . . . . .	22
SYSTEM LEGAL . . . . .	23
SYSTEM NAME . . . . .	26
SYSTEM RESTART . . . . .	27
USER CHANGE . . . . .	30
USER LOGOUT . . . . .	31
WEBSERVER DISABLE . . . . .	33

### ユーザー認証データベース

SYSTEM ADD LOGIN . . . . .	10
SYSTEM DELETE LOGIN . . . . .	20
SYSTEM DELETE USER . . . . .	21
SYSTEM LIST LOGINS . . . . .	24
SYSTEM LIST USERS . . . . .	25
SYSTEM SET LOGIN ACCESS . . . . .	28
SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE . . . . .	29
USER PASSWORD . . . . .	32

### コンフィグレーション

SYSTEM CONFIG CREATE . . . . .	12
SYSTEM CONFIG DELETE . . . . .	13
SYSTEM CONFIG GET . . . . .	14
SYSTEM CONFIG LIST . . . . .	16
SYSTEM CONFIG RESTORE FACTORY . . . . .	17
SYSTEM CONFIG SET . . . . .	18
SYSTEM CONFIG SHOW . . . . .	19



## HELP

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

**help**

### 解説

本製品の CLI の基本的な使い方についてのヘルプを表示する。

## SYSTEM ADD LOGIN

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

**system add login name** ["comment"]

**name**: ユーザー名

**comment**: コメント（デフォルトは空白）

### 解説

本製品にユーザーを追加する。

新規ユーザー作成の際、下記のデフォルト値が適用される。

### パラメーター

**name** ユーザーのログイン名。

**comment** ユーザーに関するコメント。SYSTEM LIST USERS コマンド、SYSTEM LIST LOGINS コマンドで表示される。

Dialin to the system（サポート対象外）	Disabled
Login to the system	Enabled
Configuration permissions	Enabled
Access permissions	default user

表 3: 新規ユーザー作成におけるデフォルトの権限

### 例

■ユーザー名「saorim」、コメント「temporary contractor」を追加する。

```
--> system add login saorim "temporary contractor"
```

### 備考・注意事項

このコマンドはスーパーユーザー権限を持つユーザーのみが実行できる。

### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN（10 ページ）

SYSTEM DELETE LOGIN（20 ページ）

SYSTEM DELETE USER（21 ページ）

SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)

SYSTEM LIST USERS (25 ページ)

SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)

SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE (29 ページ)

## SYSTEM CONFIG CREATE

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config create filename**

*filename*: 設定ファイル名

### 解説

現在の設定を、設定ファイルとしてフラッシュメモリーに保存する。  
最大 8 個までの設定ファイルが保存できる。すでに存在する設定ファイル名を指定すると、上書きされる。  
SYSTEM CONFIG LIST コマンドでフラッシュメモリーに保存されている設定ファイルのリストが表示される。

### 例

■現在の設定に myfile.cfg というファイル名をつけて保存する。

```
--> system config create myfile.cfg
```

### 備考・注意事項

filename として「factory」「none」は使用できない。

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG DELETE (13 ページ)

SYSTEM CONFIG GET (14 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SET (18 ページ)

SYSTEM CONFIG SHOW (19 ページ)

## SYSTEM CONFIG DELETE

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config delete filename**

*filename*: 設定ファイル名

### 解説

指定した設定ファイルをフラッシュメモリーから削除する。

SYSTEM CONFIG SET コマンドで起動時設定ファイルとして指定されている場合、削除できない。

起動時設定ファイルであるか否かは、SYSTEM CONFIG SHOW コマンドで確認できる。

### 例

■myfile.config を削除する。

```
--> system config delete myfile.cfg
```

### 備考・注意事項

filename として、「factory」「none」を指定してはいけない。

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG CREATE (12 ページ)

SYSTEM CONFIG GET (14 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SET (18 ページ)

SYSTEM CONFIG SHOW (19 ページ)

## SYSTEM CONFIG GET

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config get url**

### 解説

url から設定ファイルを取得しフラッシュメモリーに保存する。

すでに存在する設定ファイル名を指定すると、上書きされる。

tftp、ftp のプロトコルが使用できる。

url の書式は下記のとおり。

tftp://host:port/path/filename

ftp://login:password@host:port/path/filename

### パラメーター

**host** tftp または ftp サーバーの IP アドレス

**port** tftp または ftp サーバーの待ち受けポート

**path** 設定ファイルまでのパス

**filename** 設定ファイル名

**login、password** ftp サーバーのログイン名とパスワード

### 例

■192.168.1.100 から tftp で myconfig.cfg を取得する。

```
--> system config get tftp://192.168.1.100/eg1004/myconf.cfg
```

■192.168.1.100 から ftp で myconfig.cfg を取得する。

```
--> system config get ftp://ikasa:hoger@192.168.1.100/myconf.cfg
```

### 備考・注意事項

host で指定できるのは IP アドレスのみ。

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG CREATE (12 ページ)

SYSTEM CONFIG DELETE (13 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SET (18 ページ)

SYSTEM CONFIG SHOW (19 ページ)

## SYSTEM CONFIG LIST

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config list**

### 解説

フラッシュメモリーに保存されている設定ファイルのリストを表示する。

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG CREATE (12 ページ)

SYSTEM CONFIG DELETE (13 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SET (18 ページ)

SYSTEM CONFIG SHOW (19 ページ)



## SYSTEM CONFIG RESTORE FACTORY

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config restore factory**

### 解説

本製品を出荷時設定に戻す。即時に出荷時設定となる（リスタートは不要）。

SYSTEM CONFIG SET コマンドで FACTORY を指定し、SYSTEM RESTART コマンドを実行するのと同価。

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG CREATE (12 ページ)

SYSTEM CONFIG DELETE (13 ページ)

SYSTEM CONFIG GET (14 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SET (18 ページ)

SYSTEM CONFIG SHOW (19 ページ)

## SYSTEM CONFIG SET

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config set {filename|factory|none}**

*filename*: 起動時設定ファイル

### 解説

起動時に読み込まれるデフォルトの設定ファイル（起動時設定ファイル）を指定する。

**factory** を指定すると、起動時設定ファイルが出荷時設定となる（DHCP による IP アドレス取得）。

**none** を指定すると、起動時設定ファイルが最小限の設定となる（マネジメント IP インターフェースが 192.168.1.1/24 となる）。

### 例

■myconf.cfg を起動時設定ファイルとして指定する。

```
--> system config set myconf.cfg
```

■出荷時設定に戻す。

```
--> system config set factory
```

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG CREATE (12 ページ)

SYSTEM CONFIG DELETE (13 ページ)

SYSTEM CONFIG GET (14 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SHOW (19 ページ)

## SYSTEM CONFIG SHOW

カテゴリー：運用・管理 / コンフィグレーション

**system config show** [*filename*]

*filename*: 設定ファイル名

### 解説

現在の起動時設定ファイル名を表示する。

*filename* を指定すると、指定した設定ファイルの内容を表示する。

### 関連コマンド

SYSTEM CONFIG CREATE (12 ページ)

SYSTEM CONFIG DELETE (13 ページ)

SYSTEM CONFIG GET (14 ページ)

SYSTEM CONFIG LIST (16 ページ)

SYSTEM CONFIG SET (18 ページ)

## SYSTEM DELETE LOGIN

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

**system delete login name**

*name*: ユーザー名

### 解説

指定したユーザーを削除する。

### 例

■ユーザー ckerns を削除する。

```
--> system delete login ckerns
```

### 備考・注意事項

このコマンドはスーパーユーザー権限を持つユーザーのみが実行できる。

### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN (10 ページ)

SYSTEM DELETE LOGIN (20 ページ)

SYSTEM DELETE USER (21 ページ)

SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)

SYSTEM LIST USERS (25 ページ)

SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)

SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE (29 ページ)

## SYSTEM DELETE USER

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

**system delete user name**

*name*: ユーザー名

### 解説

指定したユーザーを削除する。

### 例

■ユーザー ckerns を削除する。

```
--> system delete user ckerns
```

### 備考・注意事項

このコマンドはスーパーユーザー権限を持つユーザーのみが実行できる。

### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN (10 ページ)

SYSTEM DELETE LOGIN (20 ページ)

SYSTEM DELETE USER (21 ページ)

SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)

SYSTEM LIST USERS (25 ページ)

SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)

SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE (29 ページ)

## SYSTEM INFO

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

### system info

#### 解説

システムの情報を表示する。

#### 入力・出力・画面例

```
--> system info

Global System Configuration:

    Vendor: Allied Telesis K.K.
    URL: http://www.allied-tesesis.co.jp/

MAC address: 00:09:41:8c:f0:09

Hardware ver: EG1004 X6
Expansion Board Hardware ver: EG010 X6
Software ver: 1-0-0_20
Recovery ver: 1-0-0_01

Build type: RELEASE
Compiler: gcc 2.95.3 20010315 (release)

System Name:
System Location:
System Contact:
```

Vender	ベンダー ID
URL	ベンダー URL
MAC address	MAC アドレス
Hardware ver	ハードウェアのバージョン
Software ver(Build type)	ソフトウェアのバージョン
Build type	「RELEASE」（リリース版を意味する）のみ表示される
System Name	SYSTEM NAME コマンドで設定されるシステム名

表 4:

## SYSTEM LEGAL

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

**system legal**

### 解説

使用しているソフトウェアの著作権を表示する。

## SYSTEM LIST LOGINS

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

### system list logins

#### 解説

SYSTEM ADD LOGIN コマンドで追加したユーザーのリストを表示する。  
SYSTEM LIST USERS コマンドでも同じ情報が表示される。

#### 入力・出力・画面例

```
--> system list logins
```

Users:

ID	Name	May Conf.	May Dialin	Access Level	Comment
1	manager	ENABLED	disabled	superuser	Default admin user
2	hoger	ENABLED	disabled	default	Created by CLI

ID	ユーザー番号
Name	ユーザー名
May Conf.	アカウントの有無 (enabled、disabled)
May Dialin (未サポート)	ダイヤルイン権限 (enabled、disabled)
Access level	アクセス権限 (default、superuser)
Comment	

表 5: 表示される情報

#### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN (10 ページ)  
 SYSTEM DELETE LOGIN (20 ページ)  
 SYSTEM DELETE USER (21 ページ)  
 SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)  
 SYSTEM LIST USERS (25 ページ)  
 SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)  
 SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE (29 ページ)



## SYSTEM LIST USERS

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

**system list users**

### 解説

SYSTEM ADD LOGIN コマンドで追加したユーザーのリストを表示する。  
SYSTEM LIST USERS コマンドでも同じ情報が表示される。

ID	ユーザー番号
Name	ユーザー名
May Conf.	アカウントの有無 (enabled、disabled)
May Dialin (未サポート)	ダイヤルイン権限 (enabled、disabled)
Access level	アクセス権限 (default、superuser)
Comment	

表 6: 表示される情報

### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN (10 ページ)  
 SYSTEM DELETE LOGIN (20 ページ)  
 SYSTEM DELETE USER (21 ページ)  
 SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)  
 SYSTEM LIST USERS (25 ページ)  
 SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)  
 SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE (29 ページ)

## SYSTEM NAME

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

備考：本機能は現在未サポートです

**system name** {*sys-name*|**NONE**}

*sys-name*: システム名 (NONE を指定した場合、システム名が削除される)

### 解説

本製品に対してシステム名をつける。

システム名はコマンドプロンプトに表示される。

SYSTEM INFO コマンドでも表示される。

### 入力・出力・画面例

```
--> system name osaka  
  
osaka>
```

### 例

■システム名として「osaka」をつける。

```
--> system name osaka
```

### 備考・注意事項

システム名は、SIP におけるホスト名としても使用される。

そのため、システム名を使用した場合には、DNS クライアントの設定を行い DNS（未サポート）による名前解決ができるようにする必要がある。

## SYSTEM RESTART

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

**system restart**

### 解説

本製品を再起動する（電源オンと同じ）。

## SYSTEM SET LOGIN ACCESS

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

```
system set login name access {default|engineer|superuser}
```

*name*: ユーザー名

### 解説

SYSTEM ADD LOGIN コマンドで追加したユーザーのアクセス権限を設定する。

### 備考・注意事項

このコマンドはスーパーユーザー権限を持つユーザーのみが実行できる。

access パラメーターの値として、**default**、**superuser** のみが設定可能。

access パラメーターの値として、**engineer** を設定してはいけない。

### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN (10 ページ)

SYSTEM DELETE LOGIN (20 ページ)

SYSTEM DELETE USER (21 ページ)

SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)

SYSTEM LIST USERS (25 ページ)

SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)

SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE (29 ページ)

## SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

**system set login name mayconfigure {enabled|disabled}**

*name*: ユーザー名

### 解説

SYSTEM ADD LOGIN コマンドで追加したユーザーの設定権限を設定する。

### 備考・注意事項

このコマンドはスーパーユーザー権限を持つユーザーのみが実行できる。

disable に設定すると、該当ユーザーはコンソールまたは telnet によるログインができなくなる。

### 関連コマンド

SYSTEM ADD LOGIN (10 ページ)

SYSTEM DELETE LOGIN (20 ページ)

SYSTEM DELETE USER (21 ページ)

SYSTEM LIST LOGINS (24 ページ)

SYSTEM LIST USERS (25 ページ)

SYSTEM SET LOGIN ACCESS (28 ページ)

SYSTEM SET LOGIN MAYCONFIGURE r

## USER CHANGE

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

**user change name**

*name*: ユーザー名

### 解説

現在ログインしているユーザーを切替える。

### 備考・注意事項

このコマンドはスーパーユーザー権限を持つユーザーのみが実行できる。

default のアクセス権限を持つユーザーに切替えると、スーパーユーザー権限を失う（default ユーザーへの権限の継承はされない）。

このコマンドで default のユーザーに移行すると、superuser には戻れなくなる（ログインしなおす必要がある）。

### 関連コマンド

SYSTEM ADD USER

## USER LOGOUT

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

**user logout**

### 解説

システムからログアウトする。

## USER PASSWORD

カテゴリー：運用・管理 / ユーザー認証データベース

### user password

#### 解説

現在ログイン中のユーザーのパスワードを変更する。

0～32 文字までの半角英数字が入力可能。

「Enter new password: 」という文字列が表示されたら、新しく設定したいパスワードを入力し、最後に「Enter」キーを入力する。

すると「Again to verify: 」という文字列が表示されるので、同じパスワードをもう一度入力し、最後に「Enter」キーを入力する。

#### 入力・出力・画面例

```
--> user password
Enter new password: *****
    Again to verify: *****
```

#### 備考・注意事項

新しいパスワードの入力時には、入力した文字の数だけ「\*」が表示される。



## WEBSERVER DISABLE

カテゴリー：運用・管理 / 一般コマンド

**webserver disable**

### 解説

Web サーバープロセスを無効にする。

### 備考・注意事項

Web サーバープロセスはデフォルトで有効にされている。